

Cente Technical Information

発行番号	101-0118	Rev	第1版	発行日	2023/03/31
題名	複数ドライブに対しメタデータ保護機能を有効にするとメモリ破壊が起きる不具合について				
情報分類	障害情報				
適用製品	Cente FileSystem Ver6.00 ~ Ver6.42				
影響API	ini_journal ini_journal_uni				
関連資料	なし				

【現象】

メタデータ保護機能を複数ドライブで有効にした状態で、書き込みAPIを実行するとメモリ破壊が起きます。

【原因】

メタデータ保護用の管理領域はドライブ毎に確保する必要があります。本来であれば、ini_journal() の第一引数に指定するdrv_name(ドライブ名)をもとに領域を確保するのが正しいですが、第3引数の feram_no の値によって領域を確保する形になっておりました。feram_no はVer6.00 以降未対応で 0 を指定する必要があるため、drv_name ごとに領域を確保するように修正いたしました。

【回避方法】

■【回避方法】

- ・複数のドライブでメタデータ保護機能を有効にしない
- ・複数のドライブを使用する場合、feram_noの値をインクリメントする

例

- Aドライブ feram_no = 0
- Bドライブ feram_no = 1

■プログラムによる回避方法

修正ソースにつきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上